

科目名	心理学		時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師		1年次	前期	30時間	1単位
科目設定理由	<p>看護の対象である人間は、身体的・精神的・社会的側面をもつ統合体であり、看護では対象の心理を理解することが大切である。しかし、対象の話を傾聴し、対象の心理を受け入れ共感するという姿勢で看護を実践することは難しい。そのためには、心理学を学ぶことにより対象の心理だけでなく自分自身を理解することが重要となる。そこで、人間の心理や行動の基礎にある原理を学び、人間に対する理解を深めるとともに、自己を客観的に分析できる能力を養うため当該科目を設定した。</p>					
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 心理学について関心を高める 2 心理学の基礎的知識を得る 3 心理学的視点から自己を理解する 					
授 業 計 画						
回数	項目	内容			備考	
1	心理学とは何か	1 心理学がカバーする領域			講義	
2	心理学の歩み	1 心理学の歴史的概略			講義	
3	感覚	<ol style="list-style-type: none"> 1 感覚の分類 2 心理量と物理量 			講義	
4	知覚Ⅰ	<ol style="list-style-type: none"> 1 錯覚、知覚の恒常性 ＊錯視量の測定デモ			講義	
5	知覚Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1 奥行き知覚 2 ニューリック ＊各種知覚効果デモ			講義	
6	記憶	<ol style="list-style-type: none"> 1 忘却曲線 2 系列内位置効果 ＊系列位置効果デモ			講義	
7	家族と記憶	1 記憶種別とエピソード記憶の不全			講義	
8	学習・言語・思考	<ol style="list-style-type: none"> 1 条件づけ 2 ヒューリスティック ＊思考課題デモ			講義	
9	感情・情動	1 情動の種別と情動理論			講義	
10	動機づけ	<ol style="list-style-type: none"> 1 動機づけの種類 2 学習性無力感 			講義	
11	パーソナリティと適応	1 類型論、特性論、学習論			講義	
12	社会・文化 1-1	1 社会的認知と社会的態度			講義	
13	社会・文化 1-2	1 人間関係と社会的行動			講義	
14	社会・文化 2	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会化の機能 2 社会化と文化 			講義	
15	まとめと終講試験	まとめと試験				
使用テキスト	基礎心理学通論		丸山 欣哉		福村出版	
参考図書・資料等						
評価方法	出席状況と試験					